



北山田小だより



横浜市立北山田小学校
校長 松久保 伸子

あゆみの見方・味方 ～子どもを多角的にみる～

校長 松久保 伸子

学期末に保護者様あてにお渡しする「あゆみ」。子どもたちの学習や活動の様子についてお知らせするものです。あくまでも保護者様向けに漢字もたっぷりと使った文面ですが、担任は9日（金）前期最終日に子どもたち一人ひとりと話す時間を捻出して、説明しながら渡します。多くの学級が廊下に机と椅子を出して一人ずつ廊下に来てもらって話しているのです、この時間に学校を巡回しますと、カウンセリングブースが並んでいるような感じです。



AIイメージ図

なぜこのように一人ずつに話すのか。それは子どもたちに前を向いてほしいからです。うまくいったことはどんどん褒めて、うまくいかなかったことは何を改善したらよいのか考えてほしいからです。過去の活動の成果ではありますが、これからの生活に活かしてほしいからです。説明をせずに渡すことで、何を改善したらよいのか考えないまま帰宅してしまうことを防ぎたいからです。今年度からは9、10月の個人面談であゆみの内容を保護者様にも事前に説明させていただいております。学期末に持ち帰ったあゆみを見て、よかったからご褒美ではなく、よくなかったから叱責ではなく、この半年のお子様の取り組みが何かがうまくいって、何をどのように改善したらさらに良くなるのか、具体的にお子様と話し合う機会にさせていただきたいから、このように変更いたしました。どうぞこの変更の趣旨を受け取っていただき、お子様と話し合う材料にいただければと思います。そういう意味では、子育ての味方にあゆみを使っていたいただければ幸いです。

あゆみは子どもたちの活動のほんの一部分しかお伝えできていません。A4一枚で子どもたちのすべてを伝えられるものではありません。15分の面談もそうです。子どもたちを多角的に様々な面からみることが必要なのだと考えています。学校からのあゆみは、多角的に見るときの一部分でしかないとも言えるかもしれません。学校以外にも、地域の方、親戚の方、習い事の先生・コーチ、友達のおうちの方など様々な方の意見も加わるとより多角的な見方に変わりそうです。これができるのは保護者様だけだと思います。どうぞあゆみを子育ての味方にご活用ください。

東山田中学校ブロック地域学校協働本部 やまたろう本部主催の

やまたろうクラブ【小学生】・ J（ジェイ）クラブ【中学生】 の紹介

放課後の「学びの時間と場」を提供し、無料で学習のサポートを行っています。ボランティアさんと一緒に学校で学んだことの復習を行います。詳細や申し込みは「やまたろうねっと」で検索を。

小学生：第2・4土曜日 10時から11時30分

東山田中学校コミュニティハウスにて

中学生：毎週金曜日 18時から20時

東山田中学校コミュニティハウスにて